

# 平成21年度 第1回 岩槻区区民会議・議事録

## 日時・場所

日 時 平成21年4月16日(木) 13:30~15:00  
場 所 岩槻区役所第2別館多目的室

## 出席者

(委員：24名 敬称略、50音順)

遊馬芳子、大澤温興、大塚勇、勝沼孝臣、川端正明、久保田士朗、桑原博、小堤英雄、  
小宮康一郎、白川美恵子、須藤順子、関根實、千原康正、千葉マサ子、戸塚順子、  
豊島亮介、中村金司、長野晋睦、長谷川ます代、林久子、深井幸子、細野和江、  
堀切八千代、矢萩邦夫

(事務局：11名)

菊地区長、浅見副区長、田島区民生活部長、新井健康福祉部長、横張コミュニティ課  
長、安藤副参事、細田課長補佐、中村主査、若谷主事  
コンサルタント(横山・富樫)

## 次第

### 1. 開会

### 2. 委員自己紹介・職員紹介

### 3. 報告・説明事項

- (1) 区民会議設置に関わる基本方針と設置要綱について
- (2) 岩槻区区民会議について
- (3) 第2期区民会議活動報告について
- (4) 岩槻区コミュニティ会議について
- (5) 平成21年度岩槻区まちづくり推進事業予算について

### 4. 議事

- (1) 仮議長選出
- (2) 会長・副会長の選出について

( 3 ) 岩槻区地域包括支援センター連絡会委員の推薦について

( 4 ) 今後の活動の方向性について

( 5 ) 全体会開催日程について

5 . その他

6 . 閉会

## 会議の概要

### 1 . 開会

( 開会に先立ち、会議を公開とすることが確認された。 )

### 2 . 委員自己紹介・職員紹介

( 席順に従い、委員より自己紹介があった。続いて事務局より、区職員およびコンサルタントの紹介があった。 )

### 3 . 報告・説明事項

事務局より、以下のとおり説明があった。

( 1 ) 区民会議設置に関わる基本方針と設置要綱について

#### 【区民会議設置に関わる基本方針について】

区民会議は、区民が主体となって、区と区民の協働、区の特徴を活かした魅力あるまちづくりを行うとともに、区政・市政に広く区民の意見を反映させることを目的としている。

区民会議の委員は、各種団体推薦委員・コミュニティ会議選出委員・公募委員・その他区長が推薦する委員で構成する。

#### 【岩槻区区民会議設置要綱について】

設置要綱の第1条にあるように、岩槻区区民会議は、「岩槻区の魅力あるまちづくりを推進し、市民共同参画型社会の実現を目指すため」に設置される。

設置要綱の第2条は、区民会議の活動についてである。岩槻区区民会議は、「岩槻区のまちづくりを推進する上での対処すべき諸課題についての協議及び政策提言」「岩槻区民と行政の協働による魅力あるまちづくりの推進のための活動」「その他岩槻区の健全な発展に寄与する活動」を行う。

設置要綱の第3条は、区民会議の組織についてである。第3期岩槻区民会議の委員は、各種団体推薦委員12名・コミュニティ会議選出委員4名・公募委員6名・その他区長が推薦する委員4名、合計26名で構成している。2選を限度とし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

設置要綱の第5条は、会長等についてである。会長・副会長は、本日の会議において決定される予定である。以前は「委員長」「副委員長」という呼称だったが、他の区民会議の例も参考にし、「会長」「副会長」に変更した。

設置要綱第7条にもあるように、区民会議は原則として公開される。

設置要綱第8条は、会議録についてである。会議録は、その会議の次の全体会議にて承認を求める。

設置要綱第9条は、活動報告書についてである。本日の資料に20年度の活動報告書があるので、後ほど参照されたい。

## (2) 岩槻区区民会議について

### 【岩槻区区民会議の概要と方向性について】

岩槻区区民会議は、区民・行政との協働のもとに、全体会・部会等での協議を通じて、委員がお互いに合意を形成しつつ、活動に取り組むものとする。

区民会議の目的は、委員同士がお互いの問題意識を持ち寄って協議し、区民参加のイベントの企画、イベントの成果やその他研究の成果を区政への提言にまとめることにあると考える。

区民会議は、行政への要望を出す機関ではなく、他の委員の方と相互に理解をしながら議論を重ねていただくことに意義があるとする。

全体会は、概ね月1回開かれる。部会を設けて全体会と連携をとっていったらどうかと考えている。全体会では、部会からの報告、確認や承認等が行われ、部会ではテーマごとの詳細な掘り下げが行われる。

事務局は、会議の準備、会議録の作成、市・区の関連部署との調整、情報提供など、場の設定と情報提供を行う。基本的な考え方として、区民会議は、区民と行政の協働の場であり、委員の主体的な活動を事務局がサポートするスタイルをとる。

区民会議の役割は、大きく3点と考えている。まず「区民と行政との仲立ち役」として、区民と行政の協働のため、区民会議と行政が対等の立場に立つ。また、区民と区民の協働のため、「区民の自主的な活動の先導役」となる。また、「行政とのパートナーシップの主

体」として、市政・区政に対して提言する。

このような役割を果たすために、区民と行政の相互理解と信頼関係が大切であるとする。

### (3) 第2期区民会議活動報告について

#### 【岩槻区区民会議平成20年度活動報告書(第2期総括)について】

お配りしたものは完成品ではなく、最終的には黄色い表紙の印刷物になる予定である。

3ページにあるように、第2期は、「コミュニティ部会」「まちづくり部会」「広報部会」が設置された。今後については、どのような部会が必要か、名称等も含めて話し合っていた必要がある。

広報部会委員は、コミュニティ部会、まちづくり部会から3名ずつ選出し、それぞれの部会と兼務していただく形をとった。

視察は、区民会議の皆さんが必要と考える研修活動を行うために実施する。

「区民やまぶきまつり」に出展した区民会議ブースでは、区民会議における情報の提供や来場者の方の意見について情報収集などを行った。

「観光ガイドブックの作成」は、平成19年度からどのように取り組み予算を確保するか等を話し合い、平成20年度に作成した。コミュニティ部会・まちづくり部会それぞれから選出された編集委員の方に作業していただいた。

まちづくり部会で区内視察を行い、観光まちづくりフォーラムに活かされた。

コミュニティ部会では、高齢者サロンや子育てサロンについて主体的に行った。区内の事例を視察しパネルディスカッションで紹介なども行った。

広報部会では、区民会議だより「まちづくりの“め”」を作成した。

43ページ以降に、第2期の2年間を総括した提案や提言があり、今期何を行うかのヒントになるかと思うので目を通していただきたい。

### (4) 岩槻区コミュニティ会議について

#### 【岩槻区コミュニティ会議に関する要領について】

コミュニティ会議は、地域美化、防災等地域環境の向上に寄与する活動、地域的な課題の解決に向けた活動、その他地域連帯感の醸成に寄与する活動など、地域のために活動する営利を目的としない任意の活動を行う組織である。

区民会議とコミュニティ会議で連携を図って取り組んでいただけたらと思う。

### (5) 平成21年度岩槻区まちづくり推進事業予算について

#### 【平成21年度岩槻区まちづくり推進事業予算について】

まちづくり推進事業費は、各区が魅力あるまちづくりを推進するために区に配当される予算で、平成21年度は全10区で概ね14億1,210万5千円となり、そのうち岩槻区の予算額は1億4,262万1千円で、全体の10.1%に当たる。

そのうち区民満足度UP経費は、1億1,785万円(岩槻区まちづくり推進事業費の82.6%)である。主に生活課が担当し、道路、交通安全施設等の緊急修繕等に使用される。

まちづくり事業経費は、1,789万3千円(12.6%)である。区民まつりなどイベントへの補助金や、地域防犯経費等に使用される。

まちづくり基本経費は、687万8千円(4.8%)である。区民会議の運営など市民参加のまちづくりを進めるための経費である。区民議会だより「まちづくりの“め”」の印刷も含まれる。

事務局：ここまでについて、何か意見・質問はあるか。なければ議事に入るがよろしいか。

一 同：(意見・質問なし)

#### 4. 議事

##### (1) 仮議長選出

事務局：今年度初の会議なので仮議長の選出をしていただきたい。

委員：事務局に一任でお願いしたい。

事務局：大澤委員にお願いしたい。会長選出後は、会長に議長をお願いする。

##### (2) 会長・副会長の選出について

仮議長：まず会長を決めたいが、立候補の方がいるかお聞きしたい。

一 同：(意見なし)

仮議長：それではご推薦をいただきたいが、いかがか。

委員：第2期の委員として一緒にお仕事させていただいて、大塚委員が、リーダーシップ・調整力ともにあり、適任かと思う。

仮議長：中村委員いかがか。

委員：やはり大塚委員がよろしいかと思う。

仮議長：長谷川委員いかがか。

委員：一緒に区民会議を2年間経験させていただいた。大塚委員はさまざまな分野でご活

躍であり、ご推薦申し上げます。

仮議長：大塚委員を推薦する声があるが、大塚委員いかがか。

委員：他におられないようなら、お引き受けします。

仮議長：大塚委員に了解をいただいたので、ご承認頂ける場合は拍手をいただきたい。

一同：(拍手)

事務局：それでは、大塚会長にごあいさつをお願いしたい。

会長：区民会議には、知識や経験や思いのある皆さんが集まっている。よりよいまちづくりのため頑張りたいので、是非ご支援をよろしくお願い申し上げます。

会長：それでは、副会長2名を選出したい。立候補があればよろしいが、いかがか。

委員：会長が区民会議経験者なので、次世代を考え、はじめて委員をやる方がよいのではないか。なければ会長の推薦でいかがか。

委員：林委員を推薦したい。理由は2点あり、まず教育者として人脈が広いからである。もう一つは、行政との連携が大事な区民会議で、上手な人間関係を築いているからである。

会長：林委員には部会のまとめ役をやっていただき、具体的活動の場でリーダーシップを発揮していただくのもよろしいかと考えるが、いかがか。私の推薦ということならば、一人には次期区民会議も視野に入れ矢萩委員を、もう一人にはさまざまな分野でご活躍の白川委員はいかがかと考える。

委員：会議の運営を連携して行うにあたって、会長に一任するのがよろしいかと思う。もしよければ、皆さん拍手をお願いしたい。

一同：(拍手)

副会長：急な話で驚いているが、会長のバックアップに専念したい。ご協力お願い申し上げます。

副会長：とまどっているが、一緒に勉強させていただき気持ちでやっていきたい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

### (3) 岩槻区地域包括支援センター連絡会委員の推薦について

会長：まず事務局に説明をお願いしたい。

事務局：議題の件については、報告事項資料14ページを参照いただきたい。18年度に制度が立ち上がり、前委員の任期が今年の3月に切れた。高齢介護課が事務局で、区

民会議から1名委員を、できれば女性でお願いしたいとのことであった。地域包括支援センターの運営状況や予算決算についての会議が年3回あるので、それに出席して意見を述べるのが役割である。

会 長：長谷川委員にお願いするのがよいかと思うのだが、いかがか。

委 員：地域包括支援センターに慰問に行く機会があるが、それとは別の仕事だと理解している。それでもよろしいか。

会 長：もしよければ拍手をお願いしたい。

一 同：(拍手)

#### (4) 今後の活動の方向性について

事務局：報告事項資料7ページを参照いただきたい。区民会議において、部会が実働的な役割を果たしている。ガイドブックの作成など誇れる活動の一つである。他の区の活動については、報告事項資料8ページに一覧がある。それぞれ区の問題を意識して部会を編成している。この件に関して、アンケートを用意させていただいた。報告事項資料16ページに部会編成等検討のためのアンケート用紙があるので、4月28日までに回答いただき、次回5月の会議の際に、部会をどうするか検討することを考えている。例にとらわれずに回答をお願い申し上げる。

会 長：ここまでで意見等はあるか。

一 同：(意見なし)

#### (5) 全体会開催日程について

事務局：5月の会議については、会議室等の関係で、3日間をおさえている。どの日がいいか決めていただきたい。また、以降の日程については、報告事項資料17ページに区民会議開催日時アンケートを用意させていただいた。

事務局：5月は14日(木)15日(金)16日(土)で会議室をおさえている。よければ午後でお願いしたい。

会 長：全員の都合がよい日程とすることは難しい。それぞれの候補日につき、都合が悪い方は挙手をお願いしたい。

(それぞれの日程で都合の悪い委員の数を数えたところ、14日が最も少なかった。)

会 長：それでは、14日の14時からでいかがか。

一 同：(意義なし)

会 長：次回の会議では、部会についてと6月以降の日程について話すことになるかと思う。

議事は以上になるが、とくに質問はあるだろうか。

一 同：(質問なし)

会 長：今日の会議を終了する。

#### 次回開催予定

第2回区民会議は、平成21年5月14日(木)14:00より岩槻区役所第3会議室にて開催する。

以 上